

2016年8月8日

業界初<sup>※1</sup>、「APRS」に加え「D-STAR<sup>®</sup>」にも対応したハンディタイプのアマチュア無線機最上位モデル

## 144/430MHzデュアルバンダー「TH-D74」を新発売

株式会社JVCケンウッドは、ケンウッドブランドより、アマチュア無線機の新商品として、ハンディタイプの最上位モデル144/430MHzデュアルバンダー「TH-D74」を8月下旬より発売します。

品名	型名	希望小売価格(税抜き)	発売時期
144/430MHzデュアルバンダー	TH-D74	72,800 円	8 月下旬

### ●企画背景と製品の概要

アマチュア無線市場では、手軽に持ち運べ、どこでも運用が可能なハンディ機に高いニーズがあります。当社はこれまで、「APRS」機能を搭載したハンディ機を商品展開し、その運用のしやすさで好評を得てきました。今回、さらに運用の幅を広げるため、日本アマチュア無線連盟(JARL)が推進し、普及が進んでいる「D-STAR<sup>®</sup>」にも対応した 144/430MHz デュアルバンダー「TH-D74」を、企画・開発しました。

本機は、業界で初めて<sup>※1</sup>「APRS」と「D-STAR<sup>®</sup>」の両方式に対応するとともに、広帯域受信(HF 帯 SSB/CW)の受信機能や各種インターフェースなど、これまで培ってきた無線技術を搭載した最上位モデルとして、さまざまな無線運用に応えます。

※1: 2016年8月下旬発売予定、ハンディタイプのアマチュア無線機として、2016年8月8日現在(当社調べ)。

### ●「TH-D74」の主な特長

#### 1. パケット通信を応用して双方向でリアルタイムなデータ通信を実現する「APRS」に対応

##### 1) GPSと連動した相対表示コンパスや気象局情報表示に対応

本体内蔵のGPSによる自局のリアルタイム情報に加え、予め設定した自局の情報と相手局の距離/方角/進行方向/移動速度とをひと目で表示できる相対表示コンパスに対応。自局との位置や進行方向の関係を認識しやすくしました。また、気象観測装置から取得する気象局の情報(降雨量、気温、風向、風速、気圧、湿度データ)をカラーで表示が可能です。



<相対表示コンパス> <気象局情報>

##### 2)最大100局までステーションリストに対応

移動局、基地局、気象局、オブジェクトといったステーションを最大100局まで保持できます。受信するステーション種別の制限、並び替えも可能です。また、ローカルの情報を「オブジェクト」として発信できます。

##### 3)リアルタイムにメッセージの送受信が可能

「APRS」運用局同士でリアルタイムにメッセージの送受信ができます。パネルキーでの文字入力に加え、定型文から選択して送信が可能です。

##### 4)QSY機能に対応

「APRS」局からのビーコンに埋め込まれた周波数や、受信している「D-STAR<sup>®</sup>」レピーターなどの情報によりFMまたは「D-STAR<sup>®</sup>」の音声チャンネルが設定でき、すばやいQSYが可能です。「D-STAR<sup>®</sup>」のゲートウェイ通信も自動で設定されます。



<TH-D74>

#### 2. 日本アマチュア無線連盟(JARL)が推進するアマチュア無線のデジタル通信方式「D-STAR<sup>®</sup>」に対応

##### 1)音声モードとデータモードによる柔軟な運用が可能

従来のシンプレックス通信、シングルレピーター経由の通信、レピーター間の中継、IPゲートウェイ通信など、柔軟な運用により世界中の局と通信が可能です。また、デジタルならではのクリアな音声で多様な通信が楽しめます。



<DV モード(シングルバンド)>



<APRS + DR モード(デュアルバンド)>

## 2)DVファストデータモードを搭載

未使用の音声フレームにデータを乗せて通信スループットを高速化するDVファストデータモードを搭載。より快適なデータ通信を実現します。

## 3)DR(「D-STAR®」レピーター)モードで簡単運用を実現

アクセスレピーターと相手局をリストから選択して設定すれば簡単に相手局を呼び出せます。また、ゲートウェイ通信の呼び出しに、PTTスイッチを押すだけでそのまま応答できるダイレクトリプライ機能や、カーチャック時やゲートウェイ通信時にアクセス可能状態をアイコンで表示確認できる機能も搭載。さらに、最大120件の送受信履歴を記録。送受信履歴から簡単に相手局を再設定することもできます。

## 3. ワイドバンド・マルチモード受信に対応

バンドBでは、ワイドバンド受信が可能です。0.1~524MHz帯のDV/DVファストデータ/FM/NFM/WFM/AMに加え、SSB/CWも受信できます。最小ステップ周波数20Hz<sup>※2</sup>でゼロインを実現するファインモードを装備。0.1~10MHz帯の受信用にバーアンテナ<sup>※3</sup>を内蔵。さらにVxV、UxU、VxUの2波同時受信機能を搭載しています。

※2:SSB、CW、AMモードのみ。

※3:SMA端子と切り替え可能。

## 4. 近接妨害信号を軽減する「IF受信フィルター」を装備

SSB/CW受信時の近接妨害信号を軽減する「IF受信フィルター」を装備。良好なスカート特性で混信の少ない受信を可能にします。(選択範囲SSB:2.2~3.0kHz、CW:0.3~2.0kHz、AM:3.0~7.5kHz)

## 5. IF信号をUSBポートに出力可能な「IF出力モード」を搭載

中心周波数12kHz、帯域幅15kHzのIF信号をUSBポートに出力可能。PC等で各種データ受信をスマートに行えます。

## 6. 高性能DSPによる音質調整が可能

受信EQ5バンド(0.4~6.4kHz)、送信EQ4バンド(0.4~3.2kHz)をそれぞれ設定できるオーディオイコライザーを装備。好みに合わせた音質調整が可能です。

## ●「TH-D74」のその他の特長

### 1. 視認性に優れたTFT半透過型カラー液晶を採用

TFT半透過型カラー液晶を採用。バックライトにより、暗い場所から太陽光下などの明るい場所まで優れた視認性を実現しています。また、ポップアップ画面を視覚的にわかりやすくするために、「APRS」は青、「D-STAR®」は緑の背景色を採用しています。

### 2. 操作性の高いフラットな薄型キートップを採用

十字キーに加え、キーパッド部にはフラットな薄型キートップを採用。デザインと操作性を両立しています。

### 3. アウトドアや急な降雨時でも運用できる防塵・防噴流性能(IP54/55)を装備

屋外使用や悪天候下での使用条件を想定してIP54/55基準を満たす防塵・防噴流性能を装備。アウトドアや急な降雨などの環境下でも運用できるヘビーデューティ仕様です。



<防噴流イメージ>

### 4. 高性能GPSパッチアンテナを内蔵

本体上面に高性能GPSパッチアンテナを内蔵。「D-STAR®」の最寄りレピーター検索、移動軌跡を保存するGPSロガー機能、時刻自動補正機能も搭載しています。



<高性能GPSアンテナ>

### 5. Bluetooth®をはじめとする豊富なインターフェースに標準対応

Bluetooth®(HSP/SPP)に対応。また、microSD/SDHCメモリーカード、Micro-USB端子も装備し、PCとの柔軟な連携による運用を可能にしました。

### 6. PC用フリーソフトウェアを用意

メモリーなどの設定をPC上で管理できる「MCP-D74<sup>※4</sup>」や、PC上から本機の周波数を自在に変更できる「ARFC-D74<sup>※4</sup>」などのフリーソフトウェアを用意しています。

※4:「MCP-D74」「ARFC-D74」は商品発売後にケンウッドWebサイトからダウンロード(無料)できます。



## <付属品>

アンテナ、リチウムイオンバッテリー(7.4V/1800mAh)、充電用 AC アダプター、ベルトクリップ、取扱説明書、保証書

### ●商標について

\* D-STAR®は一般社団法人日本アマチュア無線連盟の登録商標です。

\* Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社 JVC ケンウッドは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

\* その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### 本件に関するお問い合わせ先

**【報道関係窓口】** 株式会社JVCケンウッド 企業コミュニケーション統括部 広報・IR・SR部  
TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

**【お客様窓口】** JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター  
TEL : 0120-2727-87(固定電話からはフリーダイヤル) /  
0570-010-114(携帯・PHS からはナビダイヤル) / 045-450-8950(一部 IP 電話)

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

**JVCKENWOOD**  
creates excitement & peace of mind

※ 株式会社JVCケンウッド、日本ビクター株式会社、株式会社ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス株式会社の4社は2011年10月1日をもって合併し、株式会社JVCケンウッドとなりました。

[www.jvckenwood.com](http://www.jvckenwood.com)